



元W杯レーサーが技を伝授

猪苗代リゾートスキー場で講習会



クローチングを指導するマルコ・ビュッヘルさん(右)

ヘッド・ジャパンのスキートレーニングは3月1日、グランドサンピア猪苗代リゾートスキー場で開催されました。

子どもたちのアルペンスキー技術向上を目的に開かれたもので、当日は町内の小・中学生、高校生や保護者ら約50人が参加しました。アルペンスキーW杯のスーパー大回転で最高齢優勝記録を持つ元リヒテンシュタイン代表のマルコ・ビュッヘルさんが講師を務め、ターンでの加重のしかたやクローチングの姿勢などを指導。子どもたちは世界トップレベルの技術を学ぼうと、真剣に聞き入っていました。

鎮魂と復興を願って鐘つき

東日本大震災慰霊・復興祈願法要



復興への願いを込めて鐘をつく参列者ら

東日本大震災物故者慰霊・復興祈願法要は3月11日、亀ヶ城公園の鐘楼堂で行われ、震災の犠牲者を弔うとともに、早期の復興を祈願しました。

猪苗代町仏教会が主催し、町内の各寺や檀家ら約30人が参列しました。大川原久夫副町長が「2年前の出来事を風化させないようにするとともに、復興に向けて一步一步前進していきたい」とあいさつ。読経の後、黙とうをささげた参列者らは、一人一人焼香し、犠牲者の冥福と震災からの復興を祈りながら鐘を打ち鳴らしました。

図書充実のために役立てて

町一般廃棄物協同組合が町に寄付



町役場を訪れた大友組合長(右から3人目)ら

町一般廃棄物協同組合は3月26日、町に図書購入費として10万円分の図書カードを贈りました。

贈呈式は同日、町役場で行われ、大友健市組合長が前後町長と土屋重憲教育長に手渡しました。式には同組合理事の茂和泉裕一さん、佐藤八郎さん、遠藤光幸さんの3人も同席。前後町長は「町の図書充実のために大切にに使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。

同組合では図書の充実役に役立ててほしいと、毎年町に図書カードを寄贈しています。

磐梯山の魅力発信に期待

磐梯山ジオパークのジオガイド認定



小椋村長から認定証を受ける岩井さん(右)

磐梯山ジオパークを観光客らに案内する「ジオガイド」の認定証交付式は3月16日、学びいなで行われ、2期生となる20人が認定を受けました。

式では同ジオパーク協議会長の小椋敏一北塩原村長が代表の岩井正一郎さん(いなわしろ伝保人会)に認定証を手渡し「研修の成果を発揮し、各種ジオツアーや秋に開催される東北ジオパークフォーラムなどでの活躍に期待したい」とあいさつを述べました。

本町からは岩井さんをはじめ、いなわしろ伝保人会や国立磐梯青少年交流の家などの10人がジオガイドに認定されました。

心の病について楽しく学ぶ

ユーモアやクイズを交えた講演会



参加者が○×クイズに挑戦した講演会

心の健康講演会は3月9日、町農村環境改善センターで開催され、会場を訪れた参加者らが心の病について理解を深めました。

昨年に引き続き開催したもので、会津中央病院救急救命センターの村山浩之救命心療内科部長が「こころの不調と早期の気づき2～大切な人を支えるために～」と題し、身近な人が心の不調を抱えている場合のサインやその対処法などを説明しました。村山先生のユーモアを交えた話に加え、参加者らに○×の札を配ってクイズを行うなど、退屈させない内容。参加者からは「また講演会を開いてほしい」などと好評を博しました。

ボンガーズがやって来た

町内児童クラブが合同お楽しみ会



メンバーたちのくすぐりに耐える児童

町内6児童クラブの合同お楽しみ会は3月9日、学びいなで開かれ、登録児童や指導員、保護者など合わせて230人が楽しいひとときを過ごしました。

この日は、お笑い集団「みちのくボンガーズ」がステージに登場。メンバーたちがコントや凡芸を披露し、会場を笑いの渦に包み込みました。児童らもハンガーくぐりや似顔絵の早描き、くすぐりに耐える「くすぐったくないマン」などの凡芸に挑戦しました。

目の前で繰り広げられる爆笑ステージに子どもたちは大喜び。「とても面白かった」「また見たい」などと大好評でした。



電気毛布・電気ミニマット・電気カーペットをご使用のみなさまへ

片付け前の

愛情点検で
次の冬も安全に・・・！

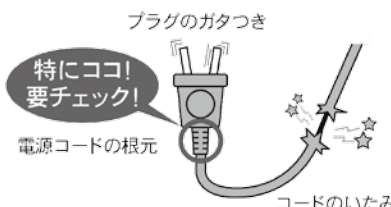
長年ご使用の暖房器具で、経年劣化が原因の火災事故が起きています。
事故を未然に防ぐため、日頃から製品とその周辺のチェックを行いましょう。

電気毛布・電気ミニマット・電気カーペット

・表面に傷や破れがあったり、内部が露出してヒーター線が見えたりしていませんか？



ヒーター線を
傷つけないで！

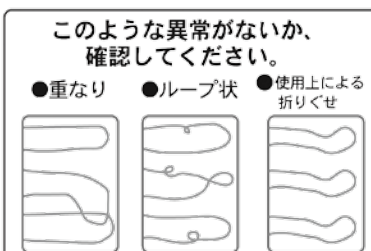


・使用していた際、電源コードやコントローラーが熱かったり、臭いが出ていませんか？
また、電源コードの根元やコントローラー及び、その付け根も確認してください。



電気毛布・電気ミニマット

・表面が熱により部分的に変色していることはありませんか？
・ヒーター線に重なり、ループ状、使用上による折りぐせなどはありませんか？（電気毛布）

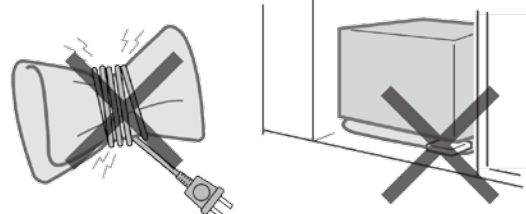


光に透かしてみるなどして
確認してください。



片付けポイント

・コードを強く巻きつけないでください。
・操作部に重いものを乗せないでください。
・取扱説明書に基づき正しく収納してください。



少しでもおかしいと思ったら、ただちにご使用を中止し、
販売店もしくは下記お問い合わせ先にご相談ください。

ただし、機種によっては修理できない場合もありますのでご了承ください。

一般社団法人 日本電機工業会 会員会社 お問い合わせ先

シャープ株式会社	フリーダイヤル 0120-078-178	日立アプライアンス株式会社	フリーダイヤル 0120-3121-11
象印マホービン株式会社	フリーダイヤル 0120-266-128	株式会社富士通ゼネラル	フリーダイヤル 0120-089-888
東芝ホームテクノ株式会社	フリーダイヤル 0120-622-245	富士電機株式会社	フリーダイヤル 0120-12-6504
パナソニック株式会社 (旧松下電器産業株式会社、旧松下電工株式会社)	フリーダイヤル 0120-878-365	三菱電機株式会社	フリーダイヤル 0120-139-365
	三洋電機製は 0857-21-2275	株式会社ユーイング	フリーダイヤル 0120-911-597

※受付時間 9:00～17:00(土日、祝日は除く)

※お問い合わせの際に提示された個人情報は、当該目的以外には使用致しません。



一般社団法人 日本電機工業会
<http://www.jema-net.or.jp/>

古き良き時代を懐かしむ

内野通学団懐かしむ会を開催



楽しい思い出やそれぞれの人生史を語り合いました

内野通学団懐かしむ会は3月11日、磐梯高原リゾート・インぽなりで開催されました。

この日集まったのは、昭和7年から20年ごろに生まれた内野地区出身の皆さん。戦時中や戦後に集団登校した仲間たちです。県内外から集まった29人が「金はなくても心は豊かだった」という当時を振り返り、思い出話に花を咲かせました。発起人の本多実さん(内野)は「明るい話題で少しでも町が元気になればうれしい」と話しました。

心臓病について理解深める

女性の健康づくり講演会が開かれる



清田先生の話に聞き入る参加者ら

女性の健康づくり教室講演会は3月16日、町農村環境改善センターで開催され、保健協力員や食生活改善推進員など約70人が心臓病などについて学びました。

この講演会は、町が竹田総合病院循環器科の公開講座との共催事業として開催したもの。同病院の清田寛循環器科長が「狭心症と心筋梗塞について こわ～い心臓病…今の予防と治療は」と題し、食生活や運動など、毎日の生活の中での注意点や健診を受けることの必要性などについて説明しました。参加者らは、自分や家族の健康管理に生かそうと、熱心に耳を傾けていました。

生徒の交通事故を防ぐため

J A あいづが交通安全教材を寄贈



土屋教育長にDVDを手渡す五十嵐組合長(左)

町内3中学校への交通安全教材贈呈式は3月21日、町役場で行われ、自転車の安全な乗り方などが収められたDVDが各校に寄贈されました。

かねてから交通安全活動などを展開しているJAあいづによるもので、式には五十嵐孝夫代表理事組合長が出席。五十嵐組合長が「交通事故の抑止のために役立ててください」と土屋重憲教育長に教材を手渡しました。土屋教育長は「大変有意義な物を頂きありがとうございます。活用して今後も生徒の事故防止に努めていきます」とお礼の言葉を述べました。